

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教 科	理 科
-----	-----

発行者 略 称	教科書名	選定委員会から付された意見
東 書	新編 新しい理科 3 4 5 6	・表紙の人物が大きく写っており、目をひく。 ・児童が興味を持ちやすいような、ワクワクする写真を多く使っている。 ・植物の写真が分かりやすい。 ・予想、実験、考察、まとめと問題解決的な流れで示されており、指導しやすい。 ・防災の視点の取り上げ方も充実している。 ・実験の説明については、内容が精選されており、明確でわかりやすい。 ・教師がどこまで教えたら良いのかが、追記に書かれており評価できる。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。
大日本	新版 たのしい理科 3年 4年 5年 6年	・「理科のたまてばこ」に、児童は興味関心を持つと思われる。 ・「雑草という植物はなく、一つ一つ名前があります」などの表記があり、植物名を覚えたいと思わせる面白い記述がある。 ・実験についての写真は大きくわかりやすいが、安全性の注意が赤字であるものの本文より小さい字のため注意を引きにくい。 ・多様性を意識したイラストは評価できる。 ・唾液実験で直接唾液を注入するようになっているが、コロナ禍を経て、扱いが慎重になっていると感じた。
学 図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 4年 5年 6年	・問いがあって、観察、実験、まとめとなり、問題解決的な学習の流れは、児童も考えやすい。 ・薬品を扱うときの注意等がイラスト等で示しており、安全配慮の面で評価できる。 ・5年生の天気学習において、特別な気象の台風から天気の学習が始まることに、若干疑問が残る。 ・チョウの学習の出てくる時期が遅く、シーズンを捉え切られていない。 ・文字が小さい。低学年は特に見にくいのではないかな。 ・教科書全体が小さい。
教 出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 5 6	・「写真をとってみよう」はChromebookの活用が想定される。 ・予想、考察する場面では対話的な学びを意識した構成になっている。 ・学習の繋がりをもつことによって、系統性をもたせ、中学校への接続も意識している。 ・3年生から理科をスタートすることを鑑みると、植物、生き物の写真は児童が調べてみたい、観察してみたいと思えるような興味関心をひくようなインパクトのあるものがよい。 ・臓器は大きく実物大にかかれていて、目を引いた。 ・てこの原理が児童にとって理解しやすい。 ・安全の手引きが別冊になっていて児童にとって使いやすい。

啓林館	わくわく理科 3 4 5 6	・ 予想、計画、考察の構成は、多様な考えを出し合うことができ、対話的な学びを意識されている。加古川市で取り組んでいる協同的探究学習がしやすい。 ・ くらしとリンクしていて、日常との繋がりが面白い。 ・ 日本の四季が感じられる写真が効果的である。 ・ 理科室の約束が示され、実験の注意では、「わかっているつもりでも確認」と書かれており、安全面に意識をもたせる上で効果的である。 ・ 地震等、安全面のことを重視して書かれている。 ・ 実験に関しては、やや情報が多い。 ・ 表紙をめくると、3年生はナナホシテントウ、4年生はしゃぼん玉、5年生は空中に浮かぶ電球などの興味をそそられる写真が目映りやすい。 ・ コウノトリや兵庫県南部地震を取り扱っており、身近に感じられる。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった
-----	-------------------------	---